

平成20年度 第1回 函館市南茅部地域審議会会議録

|             |   |   |   |  |
|-------------|---|---|---|--|
| 開催日時        | 平成20年7月17日 木曜日 午後2時00分～午後4時40分  |   |   |  |
| 開催場所        | 函館市南茅部支所3階 多目的ホール   |   |   |  |
| 内 容         | <p>報告事項<br/>           (1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について<br/>           (2) その他</p> <p>議 題<br/>           (1) 平成19年度事業の実績報告について</p> <p>地域振興全般に関する意見交換<br/>           (1) 水道局4営業所の統合等について<br/>           (2) 函館市立小・中学校の配置についての基本指針(素案)<br/>           (3) その他</p> |   |   |  |
| 出席委員        | 秋本委員<br>佐々木委員<br>坂本委員   | 高田委員<br>鎌田(茂)委員<br>本間委員   | 濱田委員<br>田村委員  | 竹内委員<br>木村委員<br>熊谷委員<br>蛸谷委員<br>(計12名)   |
|             | ・報道関係   | 函館新聞社   |   | (計1社)  |
|             | ・傍聴者  |   |   | (計0名)  |
| 欠席委員        | 鎌田光夫委員 金澤委員   |   |   | (計2名)  |
| 事務局の出席者の職氏名 | 理事<br>南茅部支所長<br>南茅部支所地域振興課長<br>同住民サービス課長<br>同保健福祉課長<br>同産業課長<br>同建設課長<br>同地域振興課主査<br>同地域振興課主任主事<br>南茅部教育事務所長<br>市立函館南茅部病院事務長  | 小柏忠久<br>梅田誠治<br>長谷川大春<br>西田俊一<br>小林元昭<br>鎌田輝蔵<br>河合満夫<br>西谷光一<br>加我明夫<br>田名部洋<br>加我賢也 | 水道局部長<br>同管理部次長<br>同管理部総務課長<br>同事業部水道課長<br>企画部計画推進室長<br>同地域振興課長<br>同地域振興課主査<br>同地域振興課主事1級<br>教育委員会生涯学習部参事<br>同学校教育部参事<br>同学務課主査 | 天満茂夫<br>中谷宏平<br>三上武一<br>齋藤章生<br>佐藤洋一<br>佐藤直孝<br>進藤昭彦<br>小玉 亮<br>阿部千春<br>三尾慎吾<br>久慈繁幸<br>(計22名) |

|                |   |
|----------------|---|
| 1 開会（午後2時00分）  |   |
| 事務局<br>(長谷川課長) | ただ今より，平成20年度第1回函館市南茅部地域審議会を開会します。   |
| 2 会長あいさつ       |   |
| 秋本会長           | <p>&lt;挨拶要点&gt;<br/>         養殖昆布漁に入り，浜も活気に満ちてまいりました。<br/>         皆様には，そうしたお忙しい中をご出席いただき，ご苦労様です。<br/>         本日の審議会は，平成19年度事業実績の検証についてご意見をいただく<br/>         予定でございます。<br/>         また，地域振興に関する意見交換では，「水道局4営業所の統合等について」<br/>         を水道局より，さらに「市立小・中学校の配置についての基本指針(素案)」<br/>         を教育委員会より，それぞれ報告してもらい，皆様のご意見をいただくこと<br/>         も予定しております。<br/>         委員各位の忌憚のないご意見・ご提言をいただき，実りある審議会となる<br/>         ことを期待して，開会のご挨拶といたします。</p>   |
| 3 支所長あいさつ      |   |
| 梅田支所長          | <p>&lt;挨拶要点&gt;<br/>         養殖昆布漁も最盛期を迎え，7月20日からは天然昆布漁も解禁となり，<br/>         定置網にはマグロも水揚げされ，浜も活気づいていると実感しております。<br/>         昨日，タイの国会議員23名の方々が，この地域を訪問され，白尻漁港の<br/>         環境整備について，視察に来られました。<br/>         先般，韓国からの視察もあったそうで，この地区も世界的に知名度が高くな<br/>         ってきていることと思います。<br/>         今月28日には，地域の長年の悲願でありました道道函館南茅部線の新川<br/>         汲トンネルが開通を迎え，同日，開通式が行われることとなっております。<br/>         また，6月26日に，函館市南かやべ縄文文化創生の会が設立され，縄文<br/>         文化を通じて，新たな地域づくりを目指していこうと，町内会，商工会，<br/>         漁業者の方々が構成員となり設立されました。<br/>         本日は，よろしくご審議の程をお願い申し上げまして，ご挨拶とさせてい<br/>         たいただきます。</p> |
| 4 理事紹介・あいさつ    |   |
| 梅田支所長          | <p>本日，小柏理事が出席しておりますので，ご紹介いたします。<br/>         本年4月から理事として，特別職に就任しております。</p>  |
| 小柏理事           | <p>4月に就任いたしまして，各地区の地域審議会に出席させていただくこと<br/>         になりましたので，よろしく願います。<br/>         全国的に人口が減少しており，当市も，また南茅部地区も同様で，1994年<br/>         には8,200人おりましたが，2000年には7,600人，2005年</p>   |

の国勢調査では、6,700人となっております。  
推計によりますと、2030年には3,700人になると試算されております。  
こうした事を踏まえ、「地域振興を図る」・「住民サービスの低下を招かない」の2つを基本目標として、色々取り組んで参りました。  
さらに、この地域審議会を通じて、色々ご意見をいただきながら、水産の振興、縄文文化の活用など、地域振興に努めていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

## 5 出席員の報告

事務局 (長谷川課長) 出席者12人、欠席者2人、地域審議会の設置に関する規程第8条の規定により、会議の成立をご報告いたします。

## 6 報告事項

### (1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について

秋本会長 日程6の報告事項について、事務局から説明願ひます。

事務局 (長谷川課長) (資料1のとおり説明)

秋本会長 説明が終わりましたので、質疑に入ります。  
質疑ありませんか？

佐々木委員 利用状況が少ない事がよく分かった。

田村委員 運行回数を1日1便減らした場合、どのくらい補助金が減額となるのか？

事務局 (長谷川課長) 国の補助基準が1日3回の運行回数となっているため、現行の便数を減らした場合、国の補助を受けられなくなりますので、ご理解いただきたいと思います。

田村委員 市の補助もあるのだから、利用の少ない便については見直すべきでは？

事務局 (長谷川課長) 国の補助基準に満たない路線は、市で補助しておりますが、主に学校の生徒が利用する通学路線で、地域の皆さんの利便性を考慮し、運行をお願いしているものであります。

秋本会長 他にありませんか？

坂本委員 市の補助対象路線で、補助基準を満たしていなくても、合併時の特例として補助対象となっているが、今後、高齢者が増えていくことが予想される中で、こうした路線の確保は益々重要になってくると思う。  
補助基準を拡大する考えはないのか？

|           |   |
|-----------|---|
| 梅田支所長     | 南茅部病院の関係でも，地域の足の確保として，地域コミュニティバスの運行を求める意見もあり，関係部局や函館バスと協議しながら，検討したい。  |
| 秋本会長      | 他にありませんか？   |
| 蛸谷委員      | 旧市内では低床バスを運行しているが，当地域においても高齢化が進んでおり，高齢者の利用に配慮した低床バスの運行が必要と思われるが，試験的に運行し，利用調査を行ってみてはどうか？   |
| 梅田支所長     | 低床バスの場合，峠道等での走行に支障が生じる心配も考えられますので，事業者である函館バスと協議したい。   |
| 秋本会長      | 他にありませんか？   |
| 佐々木委員     | コミュニティバスとは，具体的にどのようなものか？  |
| 梅田支所長     | あくまで私案ですが，病院のほか，現在，整備が進められている縄文文化交流センターへの利用や，後ほど教育委員会から説明がありますが，学校の統廃合も考えられ，そうした諸々の要素を合わせて，地域を巡回できるような利用を考えております。   |
| 秋本会長      | 他にありませんか？<br><br>(特になし)   |
| 秋本会長      | 他にないようですので，質疑を終了します。  |
| ( 2 ) その他 |   |
| 秋本会長      | 支所長から報告事項があります。   |
| 梅田支所長     | 私の方から，4点ほどご報告させていただきます。<br>1点目は，南茅部病院の1病棟化についてですが，皆様もご存知のとおり，本年2月と3月の2回にわたり，住民説明会を開きました。<br>さらには，3月の地域審議会でも，ご意見をいただいたところであります。<br>去る6月11日から26日まで市議会が開かれ，1病棟化についての一般質問が出され，民生常任委員会でも恵山地域から出されていた陳情の扱いが決定し，結果として7月1日から恵山，南茅部両病院ともに，1病棟化になってございます。<br>南茅部病院は，一般病床37床という形で，今まで入院されていた患者さんについては，現在も南茅部病院に入院中です。<br>それと議会の関係についてですが，災害時の対応についてご質問がありまして，防災マップが非常に分かりづらいとのご意見があり，改めて南茅部地区の8町内会を対象とした地域説明会を実施したいと申し上げました。 |

|                              |  |
|------------------------------|--|
| <p>秋本会長</p> <p>秋本会長</p>      | <p>また、非常時になれば支所長権限により、地域独自の現地災害対策本部が設置できるような形で規程等の整理が行われていくということで、平成18年の爆弾低気圧と呼ばれている低気圧発生時には、現地災害対策本部の設置が無かったんですが、今後、そうした対応が可能になるものと考えております。</p> <p>病院の1病棟化に関連して、現在、支所にある2台の地域福祉バスの活用について、病院や函館バス等の関係者と相談しながら、半年程度の試験運行を今年度内に実施したいと考えております。</p> <p>3点目は、さきに新聞で採血器具の使い回しで、肝炎への感染が心配されるとの報道がありました。平成9年、平成13年、平成14年に高脂血症予防教室を実施した際に、当時は問題ありませんでしたが、その後、色々な肝炎の発症事例があり、遡って調べたところ、42の方が対象となっております。肝炎検査の受診を募りました結果、7月10日に8の方が受診されております。</p> <p>最後になりますが、合併前にありました南茅部地域の防災行政無線放送運営委員会が、合併後、廃止となっておりますが、その後、適切な運営を求める声もあり、新たに協議会を設置し、7月9日に初会合を開きました。</p> <p>町内会、学校関係者、漁協、消防、支所から10人の委員で構成しております。</p> <p>以上、4点についてご報告させていただきます。</p> <p>質疑ありませんか？</p> <p>(特になし)</p> <p>特に無いようですので、質疑を終了します。</p> |
| <p>7 議 題</p>                 |  |
| <p>(1) 平成19年度事業の実績報告について</p> |  |
| <p>秋本会長</p>                  | <p>日程7の議題に入ります。</p>  |
| <p>事務局<br/>(長谷川課長)</p>       | <p>(1) 平成19年度事業の実績報告について、事務局から説明願います。</p>  |
| <p>事務局<br/>(長谷川課長)</p>       | <p>(資料2のとおり説明)</p>   |
| <p>秋本会長</p>                  | <p>説明が終わりましたので、質疑に入ります。</p>  |
| <p>秋本会長</p>                  | <p>質疑ありませんか？</p>   |
| <p>高田副会長</p>                 | <p>函館市漁業資格取得費補助金について、18年度の4件から19年度11件となっているが、漁業後継者が増えているのか？</p>  |
| <p>高田副会長</p>                 | <p>また、合併処理浄化槽の設置補助金について、18年度が15件、19年度が7件となっているが、地域の普及状況はどうなっているのか？</p>   |

|                   |  |
|-------------------|--|
| 産業課<br>(鎌田課長)     | <p>漁業資格取得費補助金として、1人当たり3万円を支出しているものがありますが、近年は若干減少傾向にあるものの、ほぼ横ばいで推移しております。</p>   |
| 住民サービス課<br>(西田課長) | <p>合併処理浄化槽については、本人負担も半分程伴いますので、そうしたことも伸び悩んでいる要因だと思われませんが、今年度は例年より多く推移しています。</p>  |
| 高田副会長             | <p>合併処理浄化槽については、どのような啓蒙を行っているのか？</p>   |
| 住民サービス課<br>(西田課長) | <p>環境部が発行している広報紙や市の広報紙を通じて周知を行っています。また、ホームページにも掲載しております。</p>   |
| 秋本会長              | <p>他にありませんか？</p>   |
| 木村委員              | <p>商工会も後継者対策が必要だと思うが、そうした制度はないのか？<br/>事業実績を見ても、あまり観光や商工関係の事業が少ないように見受けられる。<br/>また、観光協会が解散したと聞いているが、今後、行政として地域の観光事業をどのように考えているのか？</p>   |
| 梅田支所長             | <p>商工業についても中小企業対策の充実として、市全体で約60億7千万円の事業実績となっており、貸付制度を中心に、企業の存続のために必要な資金の融資を行っております。<br/>観光協会については、合併時に各種団体は基本的に統合していく方針が示され、観光協会も観光コンベンションビューローに一元化を図っていくべきだという考え方になってございました。<br/>当地区の観光協会は、一部の商工業者の方々が活動されておりましたが、事業後継をなさる方がいらっしゃらないという事で、解散を余儀なくされたと思います。<br/>行政としては、函館市としてひとつの組織の中で、南茅部にも必要な部分の手立てをしていくという事でありまして、南茅部が単独で設置するという考え方ではないということだけ、ご理解いただきたいと思っております。</p> |
| 秋本会長              | <p>他にありませんか？</p>   |
| 竹内委員              | <p>漁場管理事業費補助金について、雑海藻駆除の実施内容を教えてほしい。<br/>ひろめ舟祭りについて、内容がマンネリ化の傾向にあるという声もあり、もっと地域からの意見を聞いて、内容を見直す等の工夫をしてほしい。</p>   |
| 産業課<br>(鎌田課長)     | <p>1点目の雑海藻駆除については、漁協が事業主体となって実施しており、19年度は事業効果の観点から古部地区を除き、木直地区から岩戸地区まで11万平米を駆除したものです。<br/>実施箇所については、事業主体である漁協が、海の状況等を勘案しながら、決定しているものであります。<br/>次にひろめ舟祭りについてですが、例年、秋頃に実施内容についての総括</p>   |

|                 |   |
|-----------------|---|
|                 | <p>をする会合がございますので、その際にご意見を伝えたいと思います。</p> <p>ただ、ご承知のとおり、ひろめ舟祭りは実行委員会が事業主体で、事業内容等については、企画委員会で企画・立案を行い、関係団体と協議のうえ実施しており、実行委員会や支所だけで決定しているものではありませんので、ご理解いただきたいと思います。</p>  |
| 竹内委員            | <p>参加される方々の意見も取り入れてもらえるようお願いしたい。</p> <p>雑海藻駆除については、各支所毎に決定しているという事か？</p>  |
| 産業課<br>(鎌田課長)   | <p>支所毎の判断を集約したうえで、最終的に漁協として実施箇所を決定しているという事です。</p> <p>ひろめ舟祭りの実行委員会には、各町内会や商工団体など、幅広く参画をいただいておりますので、決して地域の声を反映していない訳ではありませんが、今後、開催される総会において、意見収集して参りたいと考えております。</p>   |
| 秋本会長            | <p>他にありませんか？</p>  |
| 佐々木委員           | <p>高齢者等緊急通報システムについて、19年度は15台設置されているが、対象となる世帯には、全て設置しているのか？</p>  |
| 保健福祉課<br>(小林課長) | <p>対象となる方で、希望があれば設置しております。</p>  |
| 秋本会長            | <p>他にありませんか？</p>  |
| 熊谷委員            | <p>縄文文化交流センターの整備進捗状況について、教えてほしい。</p>  |
| 生涯学習部<br>(阿部参事) | <p>昨年12月にプロポーザルにより業者が選定され、その後、「道の駅」の指定ということで、市長が函館開発建設部長に陳情を行ったところであり、「道の駅」と連携した整備が進められております。</p> <p>ご存知のとおり、本年2月から道路特定財源が廃止となり、開発局自体も色々な動きがある中で、当初の予定よりも、若干、協議が遅れておりますが、7月中に概要版を作成し、9月末までにまとめて基本設計としたいと考えており、その後、実施設計をし、来年度から着工する計画で、平成23年の春にオープンする予定となっております。</p> |
| 熊谷委員            | <p>前に、縄文文化交流センターの整備にあたっては、地域の意見を取り入れてほしいとお願いしているが、どのように考えているのか？</p>   |
| 生涯学習部<br>(阿部参事) | <p>まず、基本設計の概要版として、教育委員会の考え方をまとめたうえで、意見交換の場を設けたいと考えておりますので、もうしばらくお待ちいただきたい。</p>  |
| 秋本会長            | <p>大船遺跡周辺の木が伐採されたままとなっているが、どうするのか？</p>  |

|                     |  |
|---------------------|--|
| 生涯学習部<br>(阿部参事)     | 杉の木を伐採しておりますが、遺跡調査で出土した落葉広葉樹のブナなどを植林していくために、伐採したものです。<br>今年は、散策路を作りまして、来年、竪穴住居等の復元工事を行う予定です。   |
| 秋本会長                | 他にありませんか？<br><br>(特になし)  |
| 秋本会長                | 他に無いようですので、質疑を終了します。<br>ここで、5分間休憩します。<br><br>(15時15分休憩、15時20分再開)   |
| 8 地域振興に関する意見交換      |  |
| 秋本会長                | 日程7の地域振興全般に関する意見交換を行います。<br>本日は、水道局と教育委員会から、それぞれ説明を受け、皆さんのご意見を伺いたいと思います。   |
| (1) 水道局4営業所の統合等について |  |
| 建設課<br>(河合課長)       | (資料3のとおり説明)  |
| 秋本会長                | 何かご意見ありませんか？   |
| 坂本委員                | 合併の理念や地域審議会の目的から考えると、地域に不利益が生じないようにするためなのに、この3年間を振り返れば、支所の職員が激減している状況であったり、病院が1病棟化になったり、確かに効率化という部分も必要だと思うが、この統合にしても果たしてこれで本当に良いのかと疑問を感じる。   |
| 梅田支所長               | 合併協議の際、旧4町村が現状のままでの行政運営が厳しく、住民サービスの低下を招かざるを得ない状況だった中で、少なくとも住民サービスを低下することなく、現状維持を確保するための選択肢として、合併に至ったことと思います。<br>確かに、ご指摘のとおり支所の職員も、昨年は49人おりましたが、本年4月から37人となり、今後も段階的に減少していく傾向にあります。市全体として考えた時に、産業振興や生活基盤の整備といった投資経費を確保するため、職員の合理化により人件費を圧縮する必要があり、本庁も含め職員数を削減している現状にあります。<br>合併の基本事項として、「住民サービスの低下を招かない」、「地域振興を図る」ことが大きな視点であり、合理化によりこれまで具体的に住民サービスが低下したという事は、おそらく無いと思います。<br>また、「地域振興を図る」という点でも、地域の主産業である漁業の衰退 |



|      |  |
|------|--|
|      | <p>にはつながっておりませんし、漁業の振興という視点は、合併後も失われておりません。</p> <p>先程、19年度事業の実績報告をさせていただきましたが、必要な事業の予算は確保されておりますし、実施もしています。</p> <p>こうした地域振興を図るため、合理化を目指しているという点をご理解いただければと思います。</p>  |
| 坂本委員 | <p>統合に反対している訳ではないが、今後、またこういう事例が出てきた際は、地域として何かアイデアがないのか、あるとすれば、私達が物を申していく立場にあるんだという事を、認識していかなければならないと考えている。</p>   |
| 小柏理事 | <p>本市においては、19年度に地方交付税が予定よりも14億円減少し、それを補うだけの税収も無く、結果的に12億円の歳入減が生じまして、急きょ、新しい行財政計画を作りました。</p> <p>全庁的に5年間で650人の職員を削減する計画で、最終年度の24年度で、基金を取り崩さずに何とかやっていけるだろうと推計しており、支所だけでなく全庁的に合理化を図っているという事を、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>合併後、病院の1病棟化、保健師集約、そして今回、水道局4営業所の一元化ということで集約が図られてきており、その事に伴う弊害があるだろうというご指摘について、確かに無いとは言いきれませんが。</p> <p>恵山病院の1病棟化の際も、実施してみて支障があった場合は、もう1度考えましようというのが、ひとつの条件です。</p> <p>保健師の一元化についても、従前は地域と密着した取り組みがされていたのに比べ、つながりが薄れてきたのではないかとのご指摘もあります。</p> <p>そうした中で、現在、作成している病院の改革プランでは、合併支所管内の医療体制についての検討も行っております。</p> <p>その中で、市総合医療センター構想が病院局から提案されており、保健師の一元化についても、再度検証しながら検討することとしています。</p> <p>水道局4営業所の一元化については、来年4月1日から榎法華支所管内に各支所の水道施設の集中監視システムを整備し、管理の一元化を図るもので、当然、安心な水の供給や施設の故障等は、水道局が万全の体制をとることを前提としておりますので、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>なお、実施してみて大きな支障が生じた場合は、再考せざるを得ないと考えております。</p> <p>合併後、地域が衰退していくのではないかとのご意見もありましたが、市長のマニフェストの中で、地区制度というものを掲げております。</p> <p>これは、合併した地域の衰退を避けるため、地域のまちづくりを具体的に取り組んでいくという考え方であります。</p> <p>現在、企画部が中心となって検討しており、9月末までには叩き台を作成し、全庁的な協議を経て、地域審議会をはじめ地域の皆様方とお話をして、将来に向けてどのような地区制度が良いのか、十分議論を重ねていきたいと考えております。</p> |
| 坂本委員 | <p>端的に言えば、合併しなかった自治体もまだ単独で運営している訳で、地域としての合併効果を感じられないといった思いがある。</p>   |

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| 小柏理事                          | <p>合併前、南茅部町も基金が底をついた状態でしたので、合併しなかった場合、今よりも厳しい行政運営を余儀なくされたと思いますし、合併後の3年間では、他の地区よりも色々な形で一番投資されていると思います。</p> <p>合併時の約束は守りつつ、必要な投資を行っていければ、合併した意義はあるものと考えております。</p>  |
| 秋本会長                          | <p>他にありませんか？</p> <p>(特になし)</p>   |
| 秋本会長                          | <p>他に無いようですので、質疑を終了します。</p>  |
| (2) 函館市立小・中学校の配置についての基本指針(素案) |  |
| <p>学校教育部<br/>(三尾参事)</p>       | <p>(資料4のとおり説明)</p>   |
| 秋本会長                          | <p>何かご意見ありませんか？</p>  |
| 濱田委員                          | <p>過去に学校が統合した時も、最初、住民は反対したが、自分は賛成の考えだった。</p> <p>子供の事を考えれば、やはり集団生活の中で、互いに成長し合うのが理想であり、早く統合すべきだと思う。</p> <p>ただ、地域から学校が無くなるという事は、地域の衰退にもつながりかねないので、地域住民ともども真剣に考えながら、統合の方向に進んでいけばと思う。</p> <p>通学やクラブ活動に支障が生じないように、スクールバス等の検討も必要だと思う。</p> |
| <p>学校教育部<br/>(三尾参事)</p>       | <p>学校の統廃合については、あくまで効率化という観点だけで考えているのではなく、やはり子供の教育環境を第一に考えておりますので、今後とも色々なご意見をいただきたいと思います。</p> <p>特に、こちらの地区については、スクールバスが必要不可欠になってくるものと考えており、改めてそうした議論が出た時は、ご相談させていただくことになると思います。</p>   |
| 秋本会長                          | <p>他にありませんか？</p>   |
| 蛭谷委員                          | <p>旧南茅部町時代には、保育園の統合もあり、その時もスクールバスを求める声があった。</p> <p>保育園児のほか、小中学生を持つ親は、3回も迎えに行かなければならず、大きな負担となっている。</p> <p>また、現在、クラブ活動を指導する先生が、あまりいないという話も聞いているが、現状でもそうした状況にある中で、統合した場合、その辺が改善</p>   |

|  |   |
|--|---|
| <p>学校教育部<br/>(三尾参事)</p> <p>秋本会長</p> <p>秋本会長</p>                                      | <p>されるのか？</p> <p>それと要望として、旧南茅部町時代に机や椅子のJIS規格製品への移行を5か年計画で行うと聞いており、小学校は全校とも移行しているが、中学校は2校とも既製品のままとなっている。</p> <p>授業に支障をきたしているので、早期に移行してほしい。</p> <p>統廃合にあたっては、地域の皆さんと十分に話し合いながら進めていかなければならないと思っております。</p> <p>机・椅子については、旧市内も含め、計画的に取り組んでおりますので、ご要望にお応えできるよう努力して参りたい。</p> <p>他にありませんか？</p> <p>(特になし)</p> <p>他に無いようですので、質疑を終了します。</p>   |
| <p>(3) その他</p>   |   |
| <p>梅田支所長</p> <p>小柏理事</p> <p>秋本会長</p> <p>坂本委員</p> <p>生涯学習部<br/>(阿部参事)</p> <p>秋本会長</p> | <p>私の方から、国・北海道への要望事業について、ご報告させていただきます。</p> <p>1点目は、臼尻漁港の臨港道路ですが、3月に臼尻町内会と最終的な意見集約を図りまして、今年度、現況測量と地質調査を行う予定です。</p> <p>2点目は、望路漁港についてで、合併前から南茅部地区で要望しておりましたが、6月4日に水産庁の課長補佐が現地視察に訪れ、6月下旬に市が国へ正式に申請し、今月31日に水産政策審議会に諮られる予定です。</p> <p>そこで決定となれば、今後、事業の具体的な計画が進められていくこととなります。</p> <p>それと、道道函館南茅部線ですが、新川汲トンネルが7月28日に開通となりますが、鉄山の道路改良については、平成22年頃を目途に完了となる見込みです。</p> <p>私からも2点、ご報告させていただきます。</p> <p>1点目は、燃油の高騰対策ですが、今月29日に国へ要望することとなりました。</p> <p>2点目は、国宝となっている土偶の複製が寄贈され、本庁舎正面に展示しておりますので、来庁の際にご覧いただければと思います。</p> <p>質疑ありませんか？</p> <p>もう1体の複製は、どこに展示されているのか？</p> <p>大船遺跡にある展示館に、常設展示しています。</p> <p>他にありませんか？</p> |

|                 |  |
|-----------------|--|
| 佐々木委員           | 新川汲トンネルの開通にあたって、セレモニー等はあるのか？<br>また、開通後、旧トンネルは閉鎖されるのか？  |
| 梅田支所長           | 開通式を予定しております。<br>旧トンネルは閉鎖し、掘削土砂2万立米を埋め戻します。<br>残りの土砂は紅葉山に運び、処理することとなります。   |
| 秋本会長            | 他にありませんか？  |
| 木村委員            | 福祉灯油対策は、今年も実施するのか？<br>それと、昨年度の南茅部地区の対象者数と申請件数、周知方法を教えてほしい。   |
| 梅田支所長           | 現在も、燃油価格の高騰が続いていることから、今後、議会等で議論されると思いますが、今の社会情勢から考えますと、今年度も実施せざるを得ないのではないかと思います。<br>くわしい内容については、保健福祉課長から説明いたします。   |
| 保健福祉課<br>(小林課長) | 南茅部地区の対象者は452人で、そのうち申請者は180人、支給決定となったのが169人で、37.39パーセントの支給率となっています。<br>周知方法は、広報紙への折り込みが2回、防災行政無線放送が10回、そのほか、地域の民生委員や町内会長への周知や要所へのポスターを掲示したところであります。  |
| 木村委員            | 対象者には、民生委員の方が声をかけたのか？  |
| 保健福祉課<br>(小林課長) | 対象者に対する呼びかけではなく、該当ある方は申請してもらうこととしておりました。   |
| 竹内委員            | 対象者だという事が分からないで申請しなかった方もいた。<br>もっときめ細かな対応をしてほしかったという思いもある。<br>今年も実施した場合、対象基準は緩和されないのか？   |
| 梅田支所長           | 個人情報保護の観点から難しい問題もありますが、広く対象者の方に周知が図られるよう方法を検討したいと思います。<br>対象基準の緩和については、現時点ではまだ分かりません。  |
| 小柏理事            | 福祉部としては、今年も継続したい意向であり、補正予算編成時に具体化されていくものと思われれます。<br>函館市全体では、55パーセントの支給率でしたが、福祉部によりますと、支給率が低い要因として、世間体を気にして窓口で申請することに抵抗があるなどが挙げられており、実際の申請方法も郵送によるものが多かったとのことです。<br>税情報を扱う職員が、該当者の情報を提供できればいいですが、守秘義務に反しますので、やはり該当要件を周知して、申請してもらうという方法が |

|                 |  |
|-----------------|--|
|                 | 望ましく、出来るだけ申請しやすい方法を検討したいと思っております。  |
| 竹内委員            | 学校の空き教室を市民や団体に開放しているという記事を見たが、地域会館の利用頻度が高く、使えない時が多いので、小学校の空き教室を開放してもらえないものか？   |
| 学校教育部<br>(三尾参事) | 開放に適している学校で土日や夜間に教室を開放する「文化開放」や、学校が運営する団体に空いている教室を開放する「ゆとり教室」の開放があります。<br>文化開放の場合、開放するために管理人を置く必要がありますが、ご要望について関係部署へ伝えておきます。 |
| 秋本会長            | 他にありませんか？<br><br>(特になし)  |
| 秋本会長            | 無いようですので、質疑を終了します。<br>予定の日程が全て終了しましたので、これで閉会といたします。<br>次回は10月を予定しております。<br>どうもご苦労様でした。<br><br>(午後4時40分、閉会)                   |